

第 3 調查研究

第3 調査研究

1 多目的コホート研究事業

(1) 事業概要

独立行政法人国立がん研究センターのがん研究開発費（平成21年度までは厚生労働省がん研究助成金）を原資に、日本人に適した予防医学実践のための科学的根拠の材料となるエビデンス作りを目的として実施されている大規模疫学研究のひとつとして位置づけられる。

平成2年開始のコホートⅠ地区（全国5保健所）と平成5年開始のコホートⅡ地区（全国6保健所）の11保健所管内29市町村で実施している。沖縄県中部保健所管内はコホートⅠ地区に属し、うるま市（旧具志川市）と恩納村で平成元年12月31日に在住していた昭和5年から昭和24年生まれの方14206名を対象として追跡している。

(2) 研究方法

対象者の①死亡の確認と死因の把握、②異動状況、③がん・循環器疾患の登録の状況を収集する。

(3) 倫理面への配慮

多目的コホート研究における個人情報保護・安全管理マニュアルを遵守し管理。

(4) 研究成果の要旨

平成29年度フォローアップ調査等の概要は次の通りである。

対象者の追跡状況について、平成29年の死亡は233件、転出41件、再転入14件、転居が148件であった。

対象者14206名のうち、研究開始から27年で3510名(25%)が死亡した。

疾病罹患状況について、平成24年のがん罹患は計200件で、臓器別では大腸がんが43件で最も多かった。平成24年までの累積は計2,434件で、大腸がんが最も多く548件(23%)である。

疾病別死亡状況について、平成28年の死亡はがん77件で、臓器別では肺がん22件、大腸がん13件、胃がん5件の順で多かった。心疾患による死亡は29件で、うち14件が虚血性心疾患によるものであった。脳血管疾患による死亡は計23件であった。平成28年までの累積ではがんによる死亡が1216件(37%)で最も多く、次いで心疾患410件(13%)、脳血管疾患291件(9%)の順が多い。

過去26年間のがん死亡の部位分布をみると、肺がん(22%)、大腸がん(17%)、胃がん(8%)の順が多い。

平成24年までのがん主臓器のID比をみると、中部地区では大腸がん、胃がんにおいてコホートⅠ地区を下回っている。

(5) 研究成果

ア 対象者の追跡状況 (対象者14206名)

(単位：人)

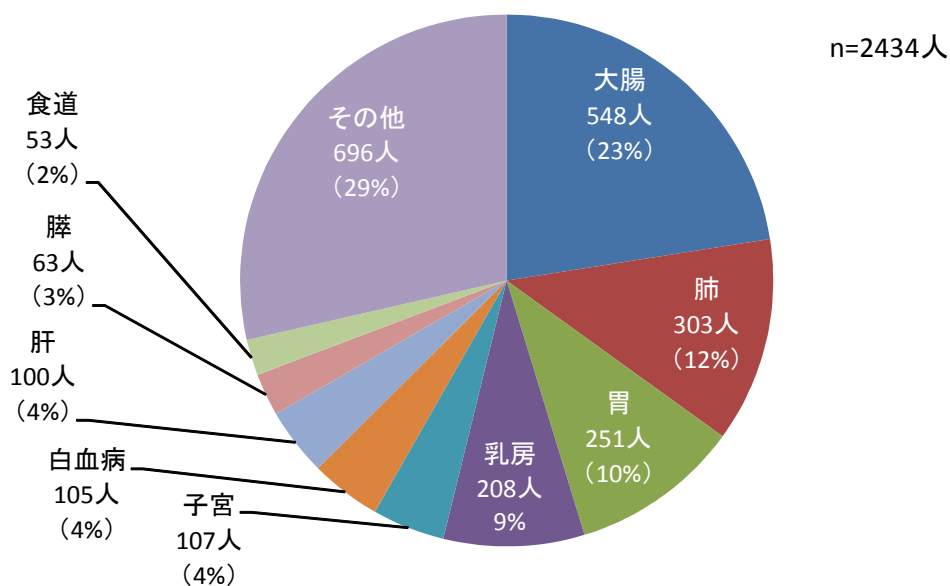
	対象者の追跡状況					
	死亡	転出	再転入	転居	不明	職権削除
～平成28年	3277	3709	1003	6883	138	48
平成29年	233	41	14	148	6	9
計	3510	3750	1017	7031	144	57

イ 疾病罹患状況

(単位：人)

がん (部位別)	H24	累積
食道	3	53
胃	10	251
大腸	43	548
肝	3	100
膵	5	63
肺	29	303
乳房	12	208
子宮	5	107
白血病	13	105
その他	77	696
計	200	2434

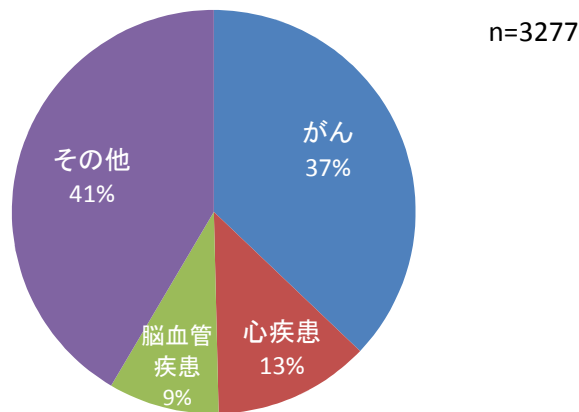
ウ がん罹患 部位分布 (1990年～2012年)



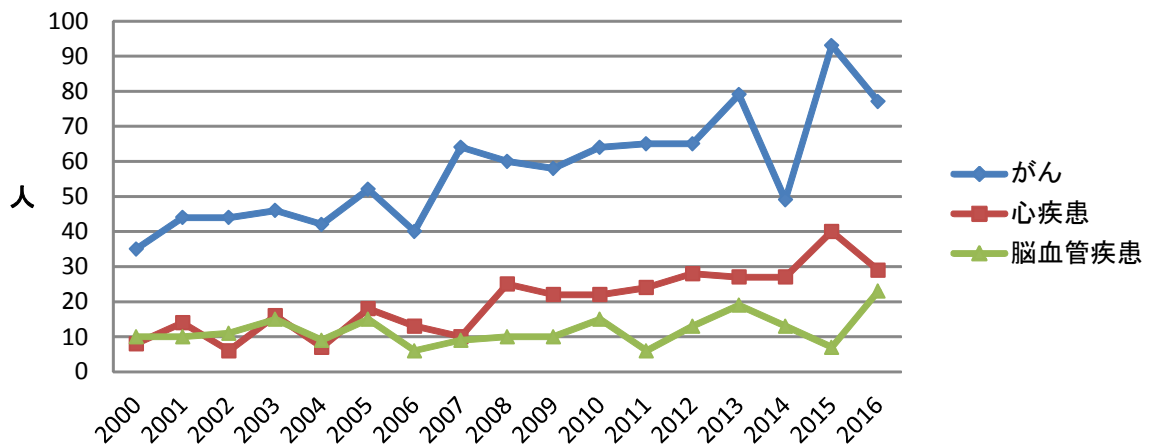
エ 疾病別死亡状況（登録対象疾病のみ）

	1990-1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	合計
食道	8	1	1	2	1	0	3	2	4	3	0	3	1	3	0	1	6	1	40
胃	30	5	6	2	6	2	4	4	6	1	2	4	5	4	5	3	8	5	102
大腸	45	5	7	8	6	7	8	4	12	14	12	9	9	12	15	5	13	13	204
肝	17	1	2	2	5	5	5	7	2	4	2	6	4	2	6	5	6	3	84
肺	43	9	11	6	9	9	6	7	12	7	16	14	17	14	20	16	25	22	263
乳房	11	3	0	1	1	4	2	0	0	1	4	2	2	2	2	0	4	1	40
子宮	8	2	1	2	0	0	2	1	3	0	2	2	1	1	1	1	2	1	30
その他	77	9	16	21	18	15	22	15	25	30	20	24	26	27	30	18	29	31	453
がん	239	35	44	44	46	42	52	40	64	60	58	64	65	65	79	49	93	77	1216
虚血性心疾患	34	4	10	5	10	4	12	10	6	11	15	11	17	16	16	16	24	14	235
その他	40	4	4	1	6	3	6	3	4	14	7	11	7	12	11	11	16	15	175
心疾患	74	8	14	6	16	7	18	13	10	25	22	22	24	28	27	27	40	29	410
脳出血	59	6	9	4	8	4	6	4	4	3	5	5	2	6	9	6	0	12	152
脳梗塞	12	1	0	6	2	2	4	1	1	2	1	3	0	3	3	1	2	5	49
その他	19	3	1	1	5	3	5	1	4	5	4	7	4	4	7	6	5	6	90
脳血管疾患	90	10	10	11	15	9	15	6	9	10	10	15	6	13	19	13	7	23	291
合計	403	53	68	61	77	58	85	59	83	95	90	101	95	106	125	89	140	129	1917

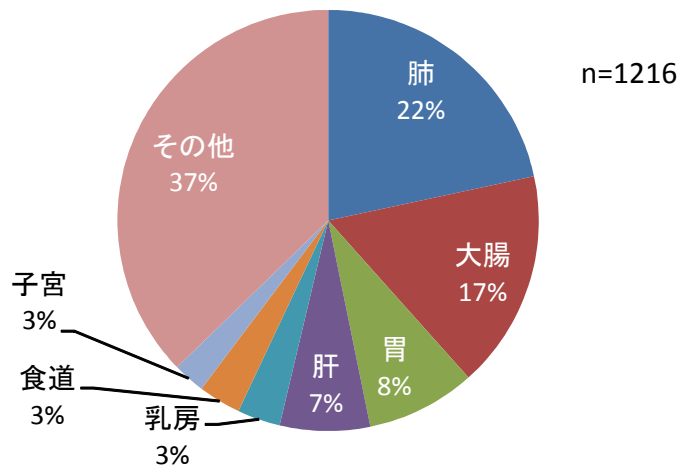
オ 疾患別死因割合（1990年～2016年）



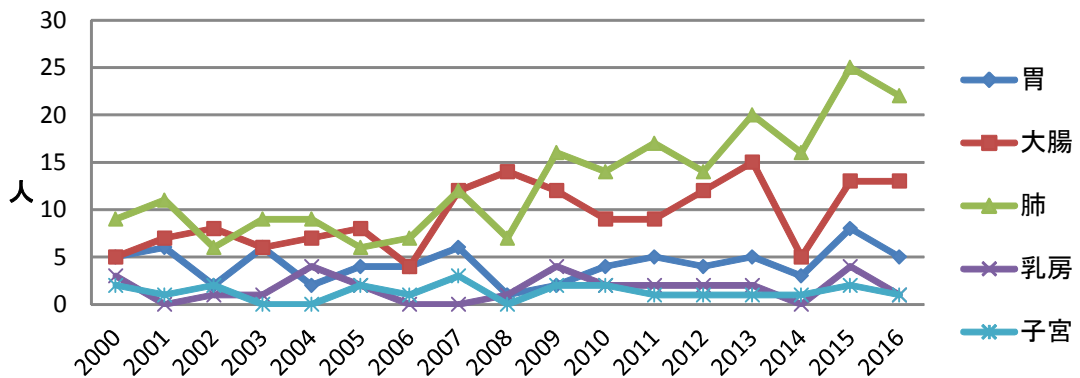
カ 三疾患別死亡数年次推移



キ がん死亡部位分布（1990年～2016年）



ク 胃・大腸・肺・乳房・子宮がんの死亡数の推移



ケ がん主臓器の I/D 比

1990-2012	中部			コホート I		
	罹患	死亡	I/D比	罹患	死亡	I/D比
全部位	2,380	918	2.59	10,176	3,661	2.78
大腸	536	158	3.39	2,162	473	4.57
胃	242	81	2.99	1,858	544	3.42
肺	295	180	1.64	1,104	705	1.57
乳房	204	33	6.18	687	128	5.37
子宮	107	25	4.28	305	74	4.12

(6) 公開講座の開催（うるま市主催の市民公開講座に共催）

日時 平成30年3月17日（土）15:00～17:00

場所 うるま市民芸術劇場 橙ホール

演題 「知って得する!大腸がん予防の最新情報！」

講師 国立がん研究センター 社会と健康研究センター
センター長 津金 昌一郎 氏

国立がん研究センター 社会と健康研究センター
検診開発研究部長 松田 尚久 氏

参加 170名